

# がん化学療法に伴う末梢神経障害による転倒 モバイル・ウェアラブルデバイスを用いた調査 参加者募集！

がん化学療法に伴う末梢神経障害が転倒に及ぼす影響と実態に関する調査を行っています。モバイル・ウェアラブルデバイス(アップルウォッチやスマートフォン)を用いた実生活における身体のバランスや感覚の状態、および転倒に関するデータ収集にご協力いただける方を募集しています。

ご協力  
頂くこと

準備

## オンラインによるオリエンテーション

- ✓ 研究者より研究の方法や機器の取り扱いのご説明をします
- ✓ 説明に沿って機器のセットアップを行っていただきます
- ✓ 使用する機器は全てお貸出しいたします

研究にご協力頂く  
期間は2週間です

実施

## 機器の装着・毎日のアンケートに回答

- ✓ 機器を装着および携帯して生活していただきます
- ✓ 機器に表示される設問に沿って、アンケートにお答えいただきます
- ✓ アンケートは1日2回(朝・夕)および転倒検知時です
- ✓ 1回のアンケートの所要時間は数秒~1分程度です

終了

## 調査終了時のアンケートに回答

- ✓ 症状に関するアンケートにお答えいただきます
- ✓ 使用した機器を返送していただき、終了となります

ご参加  
頂ける方

がん化学療法に伴う末梢神経障害により転倒した経験のある方、  
もしくは転倒しそうになった経験のある方

\*ご協力いただいた方には、謝礼として5,000円をお支払いいたします

参加希望者は、慶應義塾大学看護医療学部【矢ヶ崎】までご連絡下さい。

研究責任者：小松 浩子 慶應義塾大学名誉教授 / 日本赤十字九州国際看護大学 学長  
共同研究者：矢ヶ崎 香 慶應義塾大学看護医療学部 教授  
中澤 仁 慶應義塾大学環境情報学部 教授  
大越 匡 慶應義塾大学環境情報学部 准教授

詳細は裏面を  
ご確認ください➡

【お申込・お問合せ】〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学看護医療学部 (矢ヶ崎)

電話: 03-5363-2157 Eメール: [tento-join@sfc.keio.ac.jp](mailto:tento-join@sfc.keio.ac.jp)